



平成24年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年2月1日  
東

上場会社名 ヒロセ電機株式会社 上場取引所  
 コード番号 6806 URL <http://www.hirose.co.jp/>  
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)中村 達朗  
 問合せ先責任者 (役職名)執行役員管理本部副本部長 (氏名)福本 広志 (TEL)03-3491-5300  
 四半期報告書提出予定日 平成24年2月9日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第3四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第3四半期	72,274	3.2	15,918	△12.6	17,062	△8.7	10,671	13.2
23年3月期第3四半期	70,020	12.4	18,221	20.9	18,698	13.5	9,430	△6.8

(注) 包括利益 24年3月期第3四半期 7,933百万円(△9.0%) 23年3月期第3四半期 8,716百万円(-%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第3四半期	303.91	—
23年3月期第3四半期	265.44	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第3四半期	258,456	236,820	90.6
23年3月期	260,136	237,562	90.3

(参考) 自己資本 24年3月期第3四半期 234,088百万円 23年3月期 234,815百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	75.00	—	75.00	150.00
24年3月期	—	75.00	—		
24年3月期(予想)				55.00	130.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	93,500	1.1	19,500	△11.5	20,000	△12.0	12,500	6.7	358.60

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 一社、除外 一社

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 有

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

24年3月期3Q	40,020,736株	23年3月期	40,020,736株
----------	-------------	--------	-------------

② 期末自己株式数

24年3月期3Q	5,163,421株	23年3月期	4,706,759株
----------	------------	--------	------------

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

24年3月期3Q	35,115,404株	23年3月期3Q	35,527,939株
----------	-------------	----------	-------------

#### ※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

#### ※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信 (添付資料) 3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。
- ・当社は、平成24年2月2日(木)に機関投資家及びアナリスト向けの四半期決算説明会を開催する予定です。この説明会で配布する決算説明資料については、開催後速やかに当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	3
2. サマリー情報(その他)に関する事項 .....	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	4
3. 四半期連結財務諸表 .....	5
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	7
四半期連結損益計算書 .....	7
四半期連結包括利益計算書 .....	7
(3) 継続企業の前提に関する注記 .....	8
(4) セグメント情報等 .....	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、サプライチェーンの早期復旧により東日本大震災の影響で停滞していた企業の生産活動の回復も見られるようになりましたが、10月に製造業の生産拠点が集中するタイ国で発生した大洪水被害の影響が懸念される等引き続き厳しい状況が続いております。

また、欧州の財政危機による金融不安や新興国の景気減速、長期化する円高等、企業を取り巻く環境は一段と厳しく、先行きの不透明感は強まっています。

このような状況下当社グループは、東日本大震災の影響で3月に落ち込んだ生産量の挽回を鋭意推進すると共に、引き続き社内態勢の整備も図りながら従来以上に高度化するニーズに適合した製品開発力の強化や新製品の開発促進、一層の品質向上に努めるほか、生産効率化、海外生産の拡大及び経費節減等を含めたコスト低減及び国内外における販路拡大・販売力強化等経営全般にわたり積極的な諸施策を講じて参りました。

その結果、当第3四半期連結累計期間は一部携帯電話・スマートフォンメーカーの停滞及び産業用機器分野の受注伸び悩み、更にはタイ国大洪水等の影響もありましたが、ヒロセコリアの連結子会社化による増加分もあり、売上高は722億7千4百万円（前年同期比3.2%の増）、営業利益は159億1千8百万円（同12.6%の減）、経常利益は170億6千2百万円（同8.7%の減）、四半期純利益は106億7千1百万円（同13.2%の増）となりました。

また、報告セグメントごとの業績を示しますと、次の通りであります。

## [多極コネクタ]

当社グループの主力製品群であります多極コネクタは、丸形コネクタ、角形コネクタ、リボンケーブル用コネクタ、プリント基板用コネクタ、FPC(フレキシブル基板)用コネクタ、ナイロンコネクタ等多品種にわたります。

主として携帯電話・スマートフォン、デジタル情報家電、パーソナルコンピュータ、通信機器、カーエレクトロニクス等の分野から計測・制御機器、FA機器及び医療機器などの産業用機器等の分野まで幅広く使用されているコネクタであり、今後の更なる高度情報通信ネットワーク化社会及び環境を考慮した省エネ化社会の進展とともに需要の拡大が見込まれております。

当第3四半期連結累計期間は、一部携帯電話・スマートフォンメーカーの停滞やタイ国大洪水等の影響等もありましたが、ヒロセコリアの連結子会社化による増加分もあり、売上高は579億9千7百万円（前年同期比1.8%の増）、営業利益は128億2千8百万円（前年同期比14.7%の減）となりました。

## [同軸コネクタ]

同軸コネクタは、マイクロ波のような高周波信号を接続する特殊な高性能コネクタであり、主にマイクロ波通信機、衛星通信装置、電子計測器、または携帯電話・スマートフォン及び伝送・交換装置等に使用されるコネクタであります。なお、光コネクタ、同軸スイッチもこの中に含んでおります。

当第3四半期連結累計期間は、売上高は113億6千2百万円（前年同期比8.6%の増）、営業利益は30億2千8百万円（前年同期比1.8%の増）となりました。

## [その他]

以上のコネクタ製品以外の製品として干渉波EMS等の電子医療機器、マイクロスイッチ類及びコネクタ用治工具類等を一括しております。

当第3四半期連結累計期間は、売上高は29億1千4百万円（前年同期比13.4%の増）、営業利益は6千1百万円（前年同期比70.5%の減）となりました。

なお、当第3四半期連結会計期間より、報告セグメントの区分を変更しており、当第3四半期連結累計期間の比較・分析は、セグメントの区分変更後の数値によっております。詳細は、「3. 四半期連結財務諸表（4）セグメント情報等 II 当第3四半期連結累計期間（自平成23年4月1日至平成23年12月31日）」の「2. 報告セグメントの変更等に関する事項」をご参照ください。

## (2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間の総資産は、現金及び預金の減少などにより、前連結会計年度に比べ16億8千万円減少して2,584億5千6百万円となりました。負債は未払法人税等の減少などにより、9億3千8百万円減少して216億3千5百万円となりました。また、純資産は、自己株式の取得などにより7億4千1百万円減少して2,368億2千万円となりました。この結果、自己資本比率は90.6%となり、前連結会計年度末と比べ0.3%増加しました。

## (3) 連結業績予想に関する定性的情報

通期の業績につきましては、平成23年11月4日に公表いたしました業績予想に変更はございません。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

(税金費用の計算)

税金費用については、当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

(報告セグメントの変更等に関する事項)

当第3四半期連結会計期間より、報告セグメントの区分を変更しており、当第3四半期連結累計期間の比較・分析は、セグメントの区分変更後の数値によっております。詳細は、「3. 四半期連結財務諸表 (4)セグメント情報等 II 当第3四半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年12月31日)」の「2. 報告セグメントの変更等に関する事項」をご参照ください。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	109,422	103,766
受取手形及び売掛金	23,056	24,263
有価証券	22,411	26,364
商品及び製品	3,956	4,098
仕掛品	2,342	2,452
原材料及び貯蔵品	968	949
未収入金	2,513	2,455
その他	2,965	3,120
貸倒引当金	△36	△42
流動資産合計	167,599	167,428
固定資産		
有形固定資産	24,464	26,829
無形固定資産	1,884	1,576
投資その他の資産		
投資有価証券	64,158	59,790
前払年金費用	382	348
その他	1,966	2,568
貸倒引当金	△320	△84
投資その他の資産合計	66,187	62,622
固定資産合計	92,537	91,028
資産合計	260,136	258,456

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	10,944	11,460
未払法人税等	4,063	2,595
賞与引当金	1,494	876
役員賞与引当金	122	91
資産除去債務	49	30
その他	3,800	4,506
流動負債合計	20,474	19,561
固定負債		
退職給付引当金	141	243
その他	1,958	1,830
固定負債合計	2,100	2,074
負債合計	22,574	21,635
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	9,404	9,404
資本剰余金	14,371	14,371
利益剰余金	262,056	267,468
自己株式	△49,321	△52,692
株主資本合計	236,511	238,552
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,124	2,030
為替換算調整勘定	△3,820	△6,493
その他の包括利益累計額合計	△1,696	△4,463
新株予約権	64	63
少数株主持分	2,682	2,668
純資産合計	237,562	236,820
負債純資産合計	260,136	258,456



(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
売上高	70,020	72,274
売上原価	38,536	42,254
売上総利益	31,483	30,019
販売費及び一般管理費	13,261	14,101
営業利益	18,221	15,918
営業外収益		
受取利息	538	626
受取配当金	88	96
為替差益	—	22
その他	612	426
営業外収益合計	1,239	1,171
営業外費用		
為替差損	723	—
事務所移転費用	—	18
その他	39	8
営業外費用合計	762	27
経常利益	18,698	17,062
特別利益		
補助金収入	—	937
受取和解金	234	21
特別利益合計	234	958
特別損失		
段階取得に係る差損	1,895	—
固定資産除却損	168	164
その他	31	16
特別損失合計	2,094	180
税金等調整前四半期純利益	16,838	17,841
法人税等	7,407	6,843
少数株主損益調整前四半期純利益	9,430	10,998
少数株主利益	—	326
四半期純利益	9,430	10,671

四半期連結包括利益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	9,430	10,998
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△182	△94
為替換算調整勘定	△530	△2,969
その他の包括利益合計	△713	△3,064
四半期包括利益	8,716	7,933
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	8,716	7,904
少数株主に係る四半期包括利益	—	29

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

【セグメント情報等】

I 前第3四半期連結累計期間(自平成22年4月1日至平成22年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他 (注)	四半期連結 損益計算書 計上額
	多極コネクタ	同軸コネクタ	計		
売上高					
外部顧客への売上高	56,988	10,461	67,450	2,570	70,020
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	56,988	10,461	67,450	2,570	70,020
セグメント利益(営業利益)	15,038	2,975	18,013	208	18,221

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、干渉波EMS等の電子医療機器、マイクロスイッチ類及びコネクタ用治工具類等を一括しております。

2. 地域に関する情報

	日本	海外売上高					連結売上高
		北米	アジア	ヨーロッパ	その他の地域	合計	
I 売上高(百万円)	28,546	3,372	32,776	4,269	1,056	41,473	70,020
II 連結売上高 に占める割合(%)	40.8	4.8	46.8	6.1	1.5	59.2	100.0

(注) 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

Ⅱ 当第3四半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他 (注)	四半期連結 損益計算書 計上額
	多極コネクタ	同軸コネクタ	計		
売上高					
外部顧客への売上高	57,997	11,362	69,360	2,914	72,274
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	57,997	11,362	69,360	2,914	72,274
セグメント利益(営業利益)	12,828	3,028	15,857	61	15,918

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、干渉波EMS等の電子医療機器、マイクロスイッチ類及びコネクタ用治工具類等を一括しております。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

当社グループは、経営計画の変更に基づき、当第3四半期連結会計期間より、従来「その他」の区分に属していました方向性結合器、固定減衰器等及び同軸スイッチ等の高周波デバイス製品等を「同軸コネクタ」セグメントとしております。

なお、第2四半期連結累計期間及び前連結会計年度の対応する四半期連結累計期間については、変更後の区分方法により作成しております。

3. 地域に関する情報

	日本	海外売上高					連結売上高
		北米	アジア	ヨーロッパ	その他の地域	合計	
I 売上高(百万円)	27,910	3,232	36,378	4,190	561	44,363	72,274
II 連結売上高 に占める割合(%)	38.6	4.5	50.3	5.8	0.8	61.4	100.0

(注) 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。